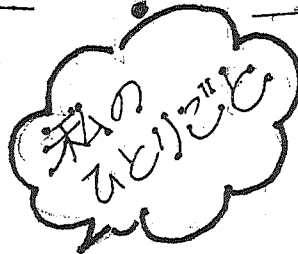
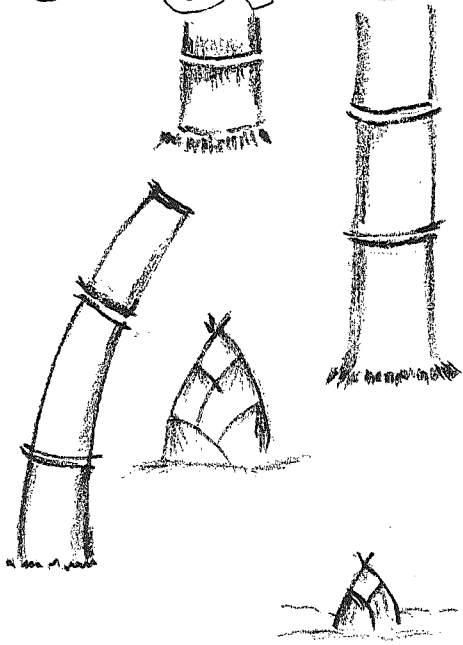


ボランティアの仲間が増えて心豊かに。

なんぶやすらぎホームのボランティア組織「ひなたぼっこ」が誕生して一年が経ちました。この間ボランティアに参加してくる方が増え、善意の輪が大きくなってきました。五月に開かれる「春のバザー」は入居者や御家族がとも楽しんでみられている行事です。この間ボランティア、取員が実行委員会を開いて準備を進めています。春のバザーを成功させてボランティアの学習会や諸行事に取り組みます。今年もご協力お願い致します。

(土田久行)



ボランティア(?)と感じましたが入居者の方々の笑顔を見るとき、おしゃべりする勇氣が生まれました。九十才近い実母から若い頃の話をよく聞いているので話があります。コッパコッパおしゃべりしたわ!!。この対話が、うれしいのです。皆様の健やかな生活が送れます様願わずにおねません。私の住んでいる所は北月後には山側環状線隣の町内まで散歩すれば一年後には北陸新幹線を眺める事が出来ます。ボランティアの皆様お付き合、よろしくお願致します。

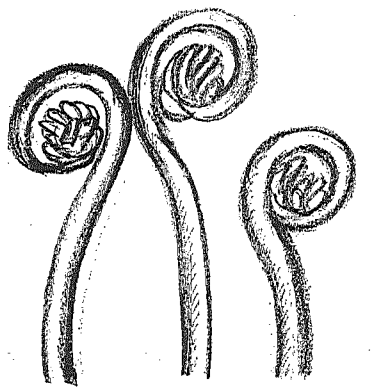
(八木 洋子)

リレイト!!!

実家の母が「なんぶやすらぎ」に入所時から入居させて頂いています。自宅で介護当初は妄想もあり、二水からどうなるかと(夫に気兼ねもあり)心も落ち着かない日々でした。上荒屋のデイサービスに通い始めから除々に落ち着き、また、ココに入所できてからは、本当に良い状態になってきました。入所の方、通所サービスの方、皆様の話を聞き、お話し相手として人生のお手本にしていかねればと思っております。松任に来る迄、ずつと住んでいた街、あの道も、この道もお話に出てくる町は私の記憶にずっと残っています。

(中川 藤子)





ボランティア出来る事に感謝

双子の女の子の孫守りも、おれ
 今日「ひなたぼっこ」ボランティアの
 お声が掛りお引受け致しまし
 た。孫は毎日私を抱きかかってくれ
 ます。そして何をしてくれるか、
 と言ってくれます。入居者の方々か
 ら少しでも「ありがとう」と言われる
 様、そして笑顔が見られます様
 頑張り接したいと思っております。
 私も姪を八年介護して来ました。
 々の経験も頭に描きながらお世話
 出来たらと思います。
 ボランティアをする事は始めてで何
 もわかりませんが今ボランティアが
 出来る事に感謝しております。
 皆様どうか宜しくお願い
 します。

(高橋 早智子)

事務所から皆様へ

日頃からなぐへの暖かいご援助、ご協力ありか
 どうございます。恒例となりました「春のバザー」を
 五月十日(日)に開催します。ボランティア、地域の皆
 さんのご協力で是非盛り上げて成功させたいと
 思います。ご協力を願います。

◎五月十日(土)

午前中……バザー用品の値段付け

午後……山菜の下準備

◎五月十一日(日)

9時から会場準備

(チャリティー用品の運び出し)

バザー終了後には簡単なまとめの会を予定して
 あります。

両日のご都合をホームまでご連絡いただけるとあり
 がたいです。(241-9600)

施設長 坂口 朋美

悲しいお知らせ

やっと暖かくなり、春爛漫の候の到
 来ののですがそんな折に本当に残念
 で悲しいお知らせですが三月二十日
 島崎勉さんの訃報に接しました。
 余りに突然の事なので皆様始め
 私も今だに信じられません。なんが
 やすらぎに用設以来、陰に日向に気
 配りして下さる姿忘れられません。
 昨秋「ひなたぼっこ」で皆さんと一語
 に歌う折に丁度隣りに島崎さん
 が座すいらして「茨辺の歌」を気持
 よさそうに歌う姿を拝見して
 普段なら何も感じない日常のつま
 りなのですがその時は「ピッぽっ」心や
 ざし「方」舞さんも子供さんも幸
 せだらうな」なんて不思議なく
 らい強く思った瞬間でした。
 それから数ヶ月後にこんな事に
 なるとは……
 心よりご冥福をお祈り致します。

(山本 久美子)

